

表一 感覚による琵琶湖調査

		調査地点(できるだけ具体的に)		調査日	調査時間	調査者名
				年 月 日	時 分	
天候	気温	水温	風向	風力(表1参照)	水位	波浪
	℃	℃		0・1・2・3・4・ 5・6以上	高・通常 低	1・2・3

波浪 1. 鏡のように滑らかである。 2. さざなみがある。(波の高さ、0～10cm)
3. なめらか、小波がある。(波の高さ、10～50cm)

観察項目	点数	10点	5点	0点	
水の濁り		①透明感がある。	②少し濁っている。	③濁っている。	点
水の色		①無色又は、少し青や緑色系に色づいている。	②少し、黄や茶色系に色づいている。	③茶や褐色系に色づいている。又は、赤潮やアオコが発生している。	点
湖岸の石や石垣等の藻類		①少し、茶色や緑色の藻が付着している。	②やや多く、茶色(綿状)や緑色(毛状)の藻が付着している。	③水草など、一面に緑や黄緑色(毛状)の藻が付着している。	点
水草		①無い又は、生えている。	②やや多く浮いている。	③多く浮いている。又は、岸に打ち上げられている。	点
湖辺のごみ等(水草以外)		①無い又は、少し、ヨシくずなどの自然ごみがある。	②やや多くの自然ごみ、廃漁具、少しプラスチックなどのごみがある。	③多くプラスチックなどのごみがある。	点
水の感触		①手や足がつけられそう。	②あまり触りたいと思わない。	③触りたいと思わない。	点
臭気		①異臭を感じない。	②わずかに異臭がする。	③はっきりわかるくらい異臭がする。	点
周辺の景観		①自然が豊かである。又は、石積みなどで風情がある。	②あまり風情が感じられないが悪くもない。	③人工的で殺風景な感じである。	点
音		①鳥のさえずりや波などの自然の音が聞こえる。	②気にならないくらいのボートや車の音などが聞こえる。	③気になるくらいのボートや車の音などが聞こえる。	点
魚がそこにいた場合		①食べられそう。	②あまり食べたいと思わない。	③食べたいと思わない。	点
全体的な感想					合計 点

濁りは、強い風による湖底の泥の巻き上げや河川からの濁水の流入などによって発生します。琵琶湖では、130種類ほどの植物プランクトンが確認されています。調査地点の深さや水の濁り、湖底の状況などによって違いますが、植物性プランクトンが多く発生すると湖水の色が変化します。また、水面近くに集積するとアオコや赤潮の発生になります。色(色相)の例は、次のとおりです。
〔茶色、黄色、黄緑色、緑色、青緑色、緑青色、褐色、赤褐色、茶褐色、黄褐色、緑褐色、黒褐色、灰色、灰黄色、灰茶色、灰緑色、灰黄緑色、灰黄茶色、白色・乳白色、黒色など〕

湖岸などの石や石垣には茶色や緑色の藻類が付着します。茶色の藻は、多くなると綿のように付いています。緑色の藻は、髪の毛のように長くなります。最近、琵琶湖で多く見られるようになって来ました。琵琶湖には、現在20数種類の水草が確認されていますが、ネジレモやコウガイモのような短い水草から、エビモやコカナダモのような湖面に頭を出すくらい長い水草まであります。これらは、夏から秋に切れたり、ちぎれて風で流され、岸に打ち上げられたりします。

琵琶湖には、水草以外に、枯れヨシや流木、エリの竿、タツベなどの廃漁具、捨てられた空き缶やプラスチックの菓子袋、農業用肥料の袋など種々のごみが吹き寄せられています。

湖辺の水や水際の状態を見て、手や足がつけられそうか、少し抵抗があるか、まったく触りたいと思わないかを判断します。

湖岸では、青草臭、川藻臭、海藻臭、土臭、池沢臭、カビ臭、魚臭、魚腐敗臭、下水臭など、時によって色々な臭いがすることがありますが、いやな臭いかどうかで判断します。

周辺を見て、風情があるか、コンクリートや矢板などの湖岸だったり、建築物が近接して殺風景な感じかで判断します。

耳を澄ませて、主に聞こえてくる音が自然の音か人工的な音かを聞き、人工的な音の場合は、そのうるささで判断します。

琵琶湖には54種類の魚類がすんでいます。魚が好き、嫌いでなく、もしそこに泳いでいた場合、食べられそうかどうかで判断します。

- 注 1) 各観察項目ごとに該当する点を右欄に記入し、合計点数を算出して下さい。
2) 各観察項目ごとに、2つ以上該当した場合の点数は、平均値を算出してください。
3) 表1は、裏面にあります。なお、この表は、独立行政法人 国立環境研究所 環境情報センターの「公共用水域水質検体値データファイル利用説明書」より作成いたしました。また、色相、臭気も同説明書を参考にしました。
4) 波浪は、近畿地方整備局管内港湾の波浪観測情報、波の解説ページより引用しました。

評価

1. 合計点数 80点以上	自然豊かで快適な環境	2. 合計点数 51点～79点	不快感を生じない程度の環境	3. 合計点数 50点以下	やや快適性に欠ける環境
------------------	------------	--------------------	---------------	------------------	-------------

改善すればよくなると思われること、自分達でできること

